事例No.	1092
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	石川県珠洲市

事例区分	一般行政

タグ	・過疎対策事業債 ・適切な資産管理 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

森林整備

石川県　珠洲市（森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施）

- 珠洲市では、過疎化や森林所有者の世代交代等により、手入れ不足の人工林が増加し、土砂災害の発生する危険性が高まっていることから、森林環境譲与税を財源として、間伐を実施するとともに、森林経営管理制度に基づく取組を進め、森林整備を推進する方針。
- 令和元年度においては、26.5haの経営管理権集積計画を作成したうちの間伐を実施し、森林の有する公益的機能の発揮につなげた。令和２年度においては、4.32ha残る経営管理権集積計画作成済である22.18haの間伐や新たな集積計画作成するため、意向調査を実施する予定。

□ 事業内容

1　森林所有者への意向調査の実施

- 市内の民有人工林26.5ha（12人分）の森林所有者に対し、今後の経営管理を意向調査。
- 意向調査及び申出書による経営管理権集積計画(36筆、15人分）を作成。

【事　業　費】4,840千円（うち譲与税4,840千円）
【実　　績】経営管理権集積計画作成面積　26.5ha

2　森林整備（間伐）

- 集積計画を作成した26.5haのうち、4.32haの間伐を実施。

【事　業　費】2,871千円（うち譲与税2,871千円）
【実　　績】間伐4.32ha



（事業１：森林現況調査）



（事業２：間伐状況）

□ 事業スキーム

１　森林所有者への意向調査の実施



２　森林整備（間伐）



□ 工夫・留意した点

- １の事業においては、意向調査対象地区への説明会を実施するとともに、調査対象地区以外の森林所有者に、市の広報誌に掲載し制度の周知を実施した。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	9,415千円
②私有林人工林面積（※１）	4,249ha
③林野率（※２）	75.5%
④人口（※３）	14,625人
⑤林業就業者数（※４）	52人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」